2013 年 9 月 25 日

各　位

会 社 名　東邦亜鉛株式会社
代表者名　代表取締役社長　手島　達也
（コード 5707 東証一部）
問合せ先　取締役常務執行役員
服部 富士雄
電話番号　03-3272-5621

当社完全子会社・豪州 CBH Resources Limited ラスプ鉱山生産体制変更の件

当社完全子会社・豪州 CBH Resources Limited（以下 CBH という）が運営するラスプ鉱山の生産体制を以下の通り変更することとしましたのでお知らせ致します。

記

1. 2013 年 10 月から 15 ヶ月間に亘り生産量を現行の約 70%に減らす。
2. それに伴いコントラクターを含む 190 名の従業員を 139 名に減員し合理化を実施する。

ラスプ鉱山につきましては 2012 年 7 月から本格操業を開始しておりますが、一部工事の遅れや高品位鉱の生産が遅れたことから精鉱の生産量を維持するため主力鉱床の Western Mineralization(以下 WM という)の比較的高品位の粗鉱増産で対応してまいりました。しかしながら WM の高品位切羽開発を優先してきた結果、採鉱箇所が拡がり操業コストが高止まりしたことに加え、金属価格の低迷で損益的にも厳しい状況が継続しておりました。

CBH はかかる状況打開のためラスプ鉱山の操業を見直しておりましたが、今後 15 ヶ月間に亘り WM の坑内開発状況を整理し長期的に効率的な採掘を可能とすると共に損益・キャッシュフローを改善するため、減産・合理化を伴う生産体制の変更を行なうことを決定致しました。

なお、15 ヶ月後にはその時点での経済情勢やメタル価格を見た上で生産レベルを戻す予定です。また、本件に関わる当社グループの収益に対する影響は精査中ですが、軽微であると判断しております。

以上